



# 授業公開レポート No.4

期日:平成 28 年 6 月 24 日(金)  
会場:荒尾第一小学校 4年1組教室  
授業者:野中 伸一郎 教諭  
教科等:国語科「大きな力を出す」



荒尾海陽中校区学力向上対策公開授業研究会で公開された第4学年の授業であった。単元を通して、中心となる語や文を捉えて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読む力を身に付けさせることがねらいであった。本時では、逆思想的に「おわりり」の段落から提示し、段落相互のつながりの不十分さに気づかせる活動を通して、段落相互の関係を捉えさせることに焦点化してあった。授業後の分科会では、「共有化をどうとらえるのか」「共有化の具体的な手立てはどのようなものか」といった視点で協議がなされた。助言者の南関第一小学校の井上校長先生から、協同的な学びでは「振り返り」を重視することや授業で目指す「子どもの姿」を共有することの大切さなどについて助言があった。公開授業として、とても提案性の高い授業であった。(文責:成瀬)